

エコマネジメント④

マテリアルバランス

2005年度の状況

日立化成グループは、製品・サービスを通じて環境と調和した持続可能な社会を実現するために、製品の全ライフサイクルにおける環境負荷低減を目指し

たモノづくりを推進しています。そのために、生産工程はもとより、研究開発、原料調達、物流、製品使用といった各工程における環境負荷の発生状況を検証し、各工程で環境負荷低減に努めています。

下記の図は、2005年度における資源

などのインプット（投入量）と地球環境へのアウトプット（排出量）の状況を把握し、その全体像をフローチャートで示したものです。

